

## 東北畜産学会表彰規程

1. 東北畜産学会賞は次の種類とし、各授賞は原則として毎年2件内外とする。
  - 1) 東北畜産学会功労賞（以下「功労賞」と略）
  - 2) 東北畜産学会学術賞（以下「学術賞」と略）
  - 3) 東北畜産学会奨励賞（以下「奨励賞」と略）
2. 「功労賞」は東北地域の畜産、畜産学の発展または東北畜産学会の活動などに多大の貢献をしたものにこれを贈り、表彰する。
3. 「学術賞」は、次のいずれかに該当する会員にこれを贈り、表彰する。
  - 1) 東北畜産学会の大会において優秀な研究発表を行った者、
  - 2) 東北畜産学会の会報に優秀な原著論文を掲載した者、
  - 3) その他に東北地方における畜産または畜産学の発展に寄与する優秀な研究を行い、学会、研究会またはその他公的な立場で発表した者。
4. 「奨励賞」は畜産学に関する優れた研究をなし、将来の進歩が期待される受賞年度末において概ね35歳以下の正会員または学生会員にこれを送り、表彰する。
5. 賞は賞状ならびに副賞とする。
6. 「功労賞」受賞者を推薦しようとする者は、毎年12月末までに別に定める書式に従って、候補者の職、氏名、略歴、対象となる功績、2,000字以内の推薦理由、推薦者氏名を記入して会長に提出する。
7. 「学術賞」受賞候補者を推薦しようとする者は、過去1年間の第3項に掲げたものの中から毎年12月末までに、別に定める書式に従って、候補者の職、氏名、略歴、対象となる研究発表の題目、発表内容の要旨、800字以内の推薦理由ならびに推薦者氏名を記入して会長に提出する。12月末までに受賞候補者の推薦がない場合には、受賞者選考委員会が、上記対象の中から審査して受賞候補者を選考し、会長に報告する。
8. 「奨励賞」受賞候補者を推薦しようとする者は、毎年12月末までに別に定める書式に従って、候補者の職、氏名、略歴、対象となる研究内容の要旨、600字以内の推薦理由ならびに推薦者氏名を記入して会長に提出する。12月末までに受賞候補者の推薦がない場合には、受賞者選考委員会が、上記対象の中から審査して受賞候補者を選考し、会長に報告する。
9. 第6項、第7項、第8項の推薦を受けた候補者は選考委員会の審議を受ける。
10. 受賞者の決定は選考委員会の報告にもとづき、次年

度第1回の評議員会において行う。

11. 「功労賞」の受賞者は学会の大会において講演し、かつ選考委員会がその氏名、受賞内容を学会報に報告する。
  12. 「学術賞」受賞者はその内容を学会の大会において講演し、かつ学会報に発表する。
  13. 「奨励賞」受賞者の氏名、受賞内容は、学会の大会および学会報において発表する。
  14. 受賞者選考委員会の構成は、各県から2名ずつ（専門分野は不問）と、畜産学の各専門分野から会長がとくに必要と認めた者若干名とし、委員長は互選とする。
- 付則
1. 第6項、第7項、第8項で用いる推薦書はA4版、横書き、楷書でワープロとする。
  2. この規程は平成18年4月1日から施行する。  
平成9年4月19日一部改定  
平成16年4月24日一部改定  
平成17年9月5日一部改定

## 東北畜産学会推薦書式

以下の順にA4版の用紙に楷書でワープロとする。

平成〇〇年東北畜産学会  
〇〇賞候補者推薦書

1. 氏名 〇〇〇〇  
職 業 〇〇〇〇  
住 所 〇〇〇〇  
生年月日 〇年〇月〇日
2. 略歴  
学歴 〇年〇月〇日 〇〇学校卒業  
職歴 〇年〇月〇日 〇〇
3. 対象となる功績、業績または研究
4. 発表内容の要旨（功労賞を除く）
5. 業績目録（功労賞を除く）
  - 1) 題名、氏名、発表誌、年号
  - 2) - - - -
6. 推薦理由  
2,000字以内（功労賞）  
800字以内（学術賞）  
600字以内（奨励賞）
7. 推薦者氏名、押印